

令和三年三月二十四日（水）修了式

谷戸小の令和三年度が今日で終わります。新型コロナウイルスへの対応が大変でしたが、みなさん一人一人、そしてみなさんのご家族の協力もあって、乗り越えてこられました。国語や算数をはじめとした教室での勉強、盛り上がった体育発表会などの行事などを通して、みなさんはいろいろな力をつけてきました。今、少し時間をあげますので、この一年で何を学んだか、何ができるようになったかを思い浮かべてください。く間く たくさん思い浮かべられた人はさすがです。なかなか思い浮かばなかった人も、大丈夫。ちゃんと一年分、成長していることが、今日もらうあゆみに書かれています。

みなさんの成長は、六年生を送る会での発表にもたくさん表れています。

ここで、宮澤章二さんという方が書いた『行為の意味』という詩を読みます。この詩の一部は、3・11東日本大震災の後にテレビのCMで流されました。行為というのは、人のする行い、行動のこと。ですから、行為の意味とは、人がする行い、行動する意味ということになります。

あなたの心はどんな形ですかと 人に聞かれても答えようがない自分にも 他人にも心は見えない けれどほんとうに見えないのであろうか 確かに心はだれにも見えないけれど 心づかいは見えるのだ それは 人に対する積極的な行為だから 同じように胸の中の思いは見えないけれど 思いやりは見えるのだ それは 人に対する積極的な行為なのだから あたたかい心が あたたかい行為になりやさしい思いが やさしい行為になるとき 「心」も「思い」も、初めて美しく生きる それは 人が人として生きることだ

六年生を送る会の発表には、みなさんの六年生への感謝の思い、  
ありがとう、が積極的な行いとなって、いっぱい現れていました。  
そこには、考える力、工夫する力、表現する力、伝える力、みんな  
で協力する力、作り上げる力など、たくさんの力が目に見えていま  
した。来年度はその力を基にして、次の学年で、さらに成長してく  
ださい。

さて、今日でみなさんは今の学年を修了しますが、四月になれば  
またこの谷戸小にやってきます。でも、これまでみなさんをリード  
してくれた六年生に会えるのは、今日が最後です。明日、六年生は  
この谷戸小学校にお別れをします。最後に、六年生に感謝とお祝い  
の気持ちを拍手にして、贈ってあげましょう。六年生は耳を澄ませ  
てください。それでは、どうぞ。く拍手く

みんなの思いは届いたかな。これで、校長先生の話が終わります。